



廿日市くじら保育園では 毎月 19 日は食育の日！

くじらでは食育活動を大切にしています。五感をすべて使うのは食事だけと言われています。食べることは生きること、最も身近なことです。食べ物から保育、遊びは広がっていくことが多いです。クッキングをしたり、夏野菜を育てたりするなど保育園では日頃からいろいろな活動をしています。



全国のいろいろな食材や郷土料理をいただきます！



毎月順番にいろいろな地方のメニューが登場します。今月は四国でした。ゆず風味のチキン、みかん、おやつは芋けんぴです。芋けんぴは小さいお友だちと大きなお友だちで大きさを変えてくださっていました。本園では食育の日に、主任保育士がその地域のことを白い日本地図や特産品の画像のプリントアウトに工夫して教えてくれるので毎月 19 日はこどもたちにとって楽しい日です。地図の登場した地域にマーカーを塗っていくのも楽しみです。目指せ全国制覇！！

＊ 給食を作っているのは、株式会社りぼんさん

優しい栄養士さんと調理師さんたちです。おいしい給食をいつもありがとうございます。ちなみに給食室はガラス張りで調理の様子を見ることができます。